

## 乳幼児の歯ブラシ事故に注意

乳歯が生え、始まる歯磨き。小さいうちから我が子に歯

磨きを身につけさせようと頑張っているお母様も

多いと思います。しかし、そこには思わぬ危険が潜んでい

ます。東京消防庁管内では、平成22年から26年までの

5年間に、5歳以下の乳幼児が歯磨き中の事故で207人

が救急搬送されています。また、消費者庁と国民生活セン

ターの共同事業である医療機関ネットワークには、乳幼児

が歯磨き中に歯ブラシをくわえたまま転倒するなどして外

傷を負ったという報告も寄せられています。中には頬に刺

さって手術となったケースや、咽頭に刺さった歯ブラシの

先端が折れて頸静脈のすぐそばにまで入ってしまったケー

スなど、重症となる事例も珍しくないそうです。

さらに消防庁が行った意識調査によると、4人に

1人の乳幼児が歯ブラシにより怪我をした、または

怪我をしそうになった経験があるとのことでした。し

かし、歯ブラシは箸やフォークと違い先端に丸みを

帯びているため、大きな事故に至るとい認識が保

護者にはあまりないようです。

乳幼児に歯磨きを教えることは、オーラルケアの

観点からも子供の成長教育の観点からも重要なこと

です。しかし、その際には、大きな事故が起こり得

る事を保護者が認識しておく事が大切です。

特に1〜2歳児は歯ブラシを口にくわえたり手に

持ったまま歩き回ることが多く、保護者の皆様に

は、より一層のご注意をお願いいたします。

### \* 歯のクイズ \*

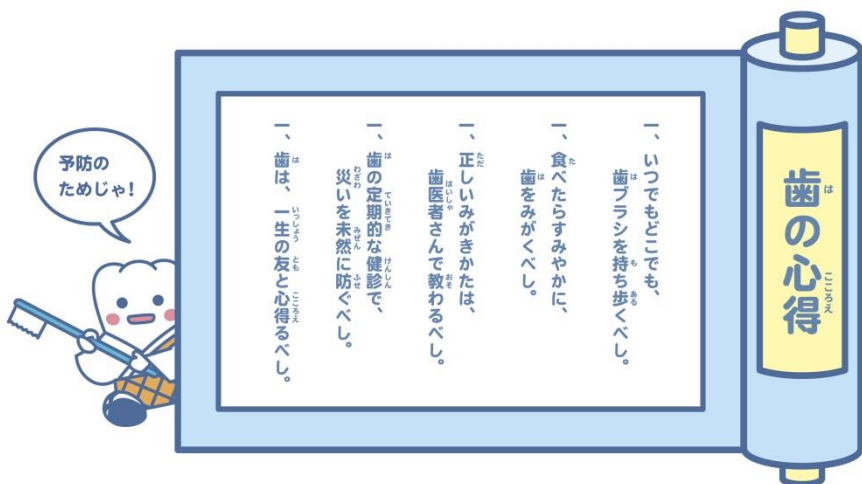
(1) 日本モンキーセンターのヒヒの群れのボスザルがその地位を追われましたその原因は？

- ① 誤って犬歯を折ってしまった。
- ② 病気になった
- ③ はぐれザルとの喧嘩にまけた

(2) 一番に虫歯になりやすい歯は？

- ① 前歯
- ② 奥歯
- ③ 横歯

正解は右下です。



- 一、歯磨きをするときは、歯ブラシを持ち歩かへし。
- 一、食べたらすみやかに、歯をみがくべし。
- 一、正しいみがきかたは、歯医者さんで教わるべし。
- 一、歯の定期的な健診で、災いを未然に防ぐべし。
- 一、歯は、一生の友と心得るべし。